

2025年度定時総会を開催

当連合会は6月11日（水）広島市において、2025年度定時総会を開催しました。

冒頭の芦谷会長挨拶に続いて、「2024年度事業報告」「中期事業方針 2025～2027年度」「2025年度事業計画および収支予算」「2024年度決算」「理事・監事の選任」について報告、審議し、原案どおり承認されました。

[【事業計画についてはこちら】](#)

[【新役員体制はこちら】](#)



■ 芦谷会長冒頭挨拶



本日は、大変お忙しい中、定時総会にご出席いただき誠にありがとうございます。また、日頃から、当連合会の事業活動に対し多大なご支援とご協力をいただいております。この場をお借りしまして、厚くお礼申し上げます。

さて、我が国の経済は、ようやく長い低迷から成長型の経済へと歩みを始めたところですが、今年1月に就任した米国トランプ大統領の関税を始めとする様々な発言が国際社会を揺るがしており、当地域においても、その影響が強く懸念される状況

となっております。

政府には、我が国への影響をしっかりと見極めた対応をお願いするとともに、影響が生じる事業者への最大限の支援をお願いしたいと考えております。

一方で、当地域の状況を振り返りますと、人口減少・少子高齢社会の進展、製造業を中心とした産業分野における脱炭素への対応や競争力強化に向けた変革、人口減少が著しい中山間地域における持続可能なコミュニティづくりなど、多くの課題に直面していることは、皆さまご承知の通りです。

国も、地方創生を主要施策に位置づけ、地方の活性化に取り組んでいるところであり、先月も、地方創生をテーマに、総理ほか主要閣僚と経済界のトップとの懇談会が官邸で開催され、私も参加させていただきました。

会議において、私からは、「県域を越えた官民連携への支援」「地域に即した政策推進に向けた国の出先機関の権限の拡大」「地方大学と産業界の連携による産業創出」、この3点をお願いさせていただきました。懇談会では、今後の地方創生は、それぞれの地域が知恵を出し独自の取り組みを実施し、各地域が切磋琢磨、競争しながら取り組むべきであるなどの発言もありました。当地域の地方創生に向けては、産官学が総力をあげて取り組んでいかなければならないとの思いを強くしたところです。

そうした中、当連合会では、本年、今後3年間の活動の基本となる「中期事業方針」を策定いたしました。

ここ数年、当連合会では、地域の課題である「DX・GXによる産業振興」「ICTを活用した地域づくり」「人材の育成・確保」などに精力的に取り組んでおりますが、そのような取り組みを、新方針の下、更に加速させていきたいと考えております。

ここで、少し、策定の考え方をご紹介します。

我が国は、コロナ禍からの回復を経て、新たな成長の軌道に乗りつつあることから、この3年間を「社会課題の解決を新たな成長に繋げる期間」と位置づけました。

これに向け、新方針では、重点課題として2点を定め、取り組みを加速してまいりたいと考えております。

1つ目は「次世代に向けた産業づくり」です。

地域の成長の源泉は産業振興にあり、時代の変化に対応した企業の競争力強化や新たな産業創造などを進めていく必要があります。

今後は、今までの取り組みの成果を踏まえ、「DX」「GX」「スタートアップ支援とイノベーションエコシステムの構築」を深堀してまいります。

2つ目は「持続可能な地域づくり」です。

産業振興の推進と並んで、人口減少に適応した魅力ある地域づくりも重要です。「デジタルを活用した地域社会の実現」「第一次産業の活性化」「地域資源を活用した観光振興」などに取り組んでまいります。

この2つの重点施策を下支えする「基盤施策」である「地域を支える人材の育成・確保、働き易く暮らしやすい環境の整備」「交通インフラの整備促進」「行財政改革・広域連携の促進」等とあわせて、取り組みを深化させていきたいと考えています。

当連合会は、引き続き、産学官金など多様な関係者の皆様との連携を強化し、県の枠を超えた“中国地域”の活性化に向け、取り組みを推進してまいりますので、今後とも皆様方のご支援・ご協力をお願い致します。

さて、本日は、記念講演会の講師として、日本経済新聞社の小竹 洋之 様をお迎えしており、「トランプ2.0と日本の針路」と題して、ご講演をいただきます。

小竹様は、米国での駐在経験も長く国際情勢に明るいジャーナリストでいらっしゃいます。

今、最も関心の高いトランプ政権の今後の動向について、貴重なお話をいただけるものと、私も非常に楽しみにしています。皆様もご清聴のほど、よろしく申し上げます。

また、現在、大阪・関西万博が開催中でございます。「いのち輝く未来社会のデザイン」をテーマとして掲げ、10月13日まで開催されます。私は、博覧会協会機運醸成委員会の委員を拝命しており、先月、万博を訪れ、未来社会の体験等をしてまいりました。皆様方も、是非、ご家族や会社の皆さんなどと、万博へお運びいただきますようお願い申し上げます。

結びになりますが、中国経済連合会が、皆様方のご支援ご協力をいただきながら益々活動が活性化することと、本日お集りの皆様方のご健勝とご多幸を祈念し、開会の挨拶とさせていただきます。

本日はよろしく申し上げます。